



富山県

No.59 2011年4月

# 中央植物園だより



## カタクリ

雪解け後のコナラやブナの樹木がまだ芽吹く前に、開花する植物を春植物（スプリング・エフェメラル）といい、カタクリも開花・結実してからすぐに地上部は枯れてしまいます。カタクリの種子についている付属体はアリを誘引し、散布されることが知られています。種子から開花するまで7年以上かかるといわれています。

「カタクリの花」 撮影 / 佐伯英吉さん（第13回私の植物写真展応募作品）

BOTANIC GARDENS OF TOYAMA

## 4月～6月のサンライトホール展示

### 企画展

### 「桜を飲み、花に酔う

### ーサクラにちなんだ飲み物展ー」

4月30日(土)まで開催しています。

桜湯のようにサクラの葉や花びらが入っている飲み物だけでなく、「桜」の名前がついた日本酒をはじめ、サクラの花の模様がデザインされた飲み物の容器やラベルを展示します。



### 無料開園「ソメイヨシノ観賞」

富山地方気象台の開花宣言の6日後から4日間開催します。



### 2011年の今年のサクラは黄色い桜 ‘ウコン’ (鬱金) に決定!



中央植物園では毎年「今年のサクラ」を選んで、皆さんに紹介をしています。2011年は‘ウコン’ (鬱金) に決まりました。

#### 関連行事

#### 観察会「サトザクラの魅力」

4月24日(日) 13:30～15:30

場所/園内

大原隆明主任が園内のサトザクラの見分け方を解説します。

要事前申込。入園料が必要です。

# 「第32回春のラン展」 5月3日(火・祝)～5日(木・祝)



エビネの開花に合わせて富山県蘭協会と共同で開催します。エビネの仲間をはじめ日本の野生ランや洋ランなど富山県蘭協会会員が栽培している約250株のランを展示します。

会期中はランの  
即売もあるよ!



**関連行事のお知らせ**  
★栽培講習会「ランの植え替えと管理」  
5月4日(水・祝) 13:30-15:00  
5月5日(木・祝) 13:30-15:00  
場所/ドリアスホール  
講師/富山県蘭協会会員  
申し込み不要、入園料が必要です。

# 「私の植物画展」 5月7日(土)～6月1日(水)



一般から公募した植物画の作品を展示します。最近是全国から作品が寄せられ、国内でも有数の植物画展になってきました。実物そっくりに描かれた植物の精密画の世界をお楽しみください。



## 関連行事のお知らせ

### 植物画講習会

「はじめての植物画」

5月21日(土)・22日(日)

詳細は巻末の催し物のご案内をご覧ください。



## 「さつき展」

6月3日(金)～6月5日(日)  
6月10日(金)～6月12日(日)

6月3日(金)～6月5日(日)

地元のさつき愛好会「寿さつき会」の会員が栽培しているさつきの盆栽約60点を展示します。丹精こめて作り上げられた樹形や美しい花をお楽しみください。

**会期中は苗木の即売  
もあります。**

6月10日(金)～6月12日(日)

「富山臯月会」会員のさつきの盆栽を展示します。



寿さつき会昨年の  
中央植物園長賞



寿さつき会昨年の(財)花と緑の  
銀行理事長賞

## 「私の植物写真展」

6月6日(月)～6月22日(水)



一般から公募した写真を展示します。



出品作品の中から4点を選んで、植物園の表紙に使わせていただいています。



昨年の植物写真教室「やさしい花の撮り方」の様子です。参加を希望する方は催し物の案内をご覧くださいの上、お申し込みください。

## 高橋敬市写真展「立山連峰の高山を彩る花々」

6月24日(金)～7月13日(水)

高知県出身、現在富山県在住の写真家高橋敬市氏の高山植物の写真展を開催します。

高橋敬市氏はこれまで県内はもとより、全国で写真展を開催し、「立山花草木」、「立山杉」など多くの写真集を出版されています。今回は立山の高山植物の作品を中心に展示します。

この夏立山に登る計画のある方は必見です。



高橋敬市写真集「立山花草木」より

## 植物園 トピックス

### ■中央植物園友の会雲南省視察ツアー

富山県中央植物園と中国科学院昆明植物研究所との共同研究が10年目を迎えたのを記念し、2月15日から友の会で雲南省視察



昆明植物研究所種子保存研究施設で王さんから説明を受ける一行

ツアーを実施しました。

友の会会員22名が参加し、雲南省南部の西双版纳の熱帯植物園、世界自然遺産に登録された「石林」、昆明植物研究所などを5泊6日で視察しました。この時期は



10年前に中沖豊前知事や黒川遺初代富山県中央植物園長が記念植樹した *Parkmeria yunnanensis* の前で記念撮影（昆明植物研究所にて）

ちょうどトウツバキの開花時期にあたり、直にトウツバキの文化にも触れることができました。また昆明滞在最後の夜には、昆明植物研究所副所長をはじめ、富山にも滞在したことがある王さん、魯さん、李さんなど今回のツアーでお世話になった現地スタッフが参加して交流会が開催されました。さらに友好を深めるという当初の目的を達成することができました。

このツアーの内容を紹介するニュースは、昆明植物研究所のホームページだけでなく、北京の中国科学院（日本では文部科学省の一部門に相当する機関）のホームページでも紹介されました。

## 研究紹介◎『30年で野生ギク個体群はどう変化したか』

主幹研究員 中田政司

大学時代の研究テーマとして指導教授から与えられたのが「ワカサハマギクの種分化」でした。鳥取県から福井県にかけての日本海側を見て回るため125ccのオートバイに調査器材や寝袋・テントを積んで、開花期には文字通り自生地を走り回りました。それから30年後の2008年、藤原ナチュラルヒストリー財団から研究助成を受け、自生地と個体群の変遷を調査することができました。今ならGPSでピンポイントに場所が特定できますが、当時の記録は1/5万地形図上のメモと白黒写真しかありません。調査スタイルは自動車にビジネスホテル泊、GPS機能付きのデジタルカメラ撮影と進歩しましたが、記憶の方は退化する一方です。

30年間で集計すると、59地点中25地点(42%)で元の個体群が消失、そのうち12地点では隣接地にも個体群がなく絶滅と判断されました。また個体群の縮小は11地点、逆に拡大は1地点、原状維持が21地点(36%)という結果で、調査地がどうしてもわからなかった場所が1ヶ所ありました。消失・縮小した原因は、開発や道路整備などの人為的要因によるものが18件、植生遷移や自生地の崩落などの自然要因によるものが18件でした。残念ながら「絶滅が危惧される」という評価は正しいようです。

写真は周囲の木々が大きく育ち、被陰されて個体群が消滅した例です。道路ノリ面でも、草刈りが行われている場所には存続しており、また工事で新しく造られたノリ面に分布を拡大している例も見られました。野生ギクは明るい場所を好み、遷移の進行によって衰退

することが、長期間の追跡調査で確認されました。



1978年鳥取県岩美町



2008年の同じ場所

# 催し物のご案内

## ■企画展示 サンライトホール (9:00 ~ 17:00)

### 「桜を飲み、花に酔う

### —サクラにちなんだ飲み物展—

4月30日(土)まで

サクラにちなんだ飲み物を展示します。  
入園料が必要です。

### 「第32回春のラン展」

5月3日(火・祝)～5月5日(木・祝)

エビネの開花に合わせて開催するラン展です。会期中はランの即売会や栽培講習会もあります。入園料が必要です。

### 「私の植物画展」

5月7日(土)～6月1日(水)

公募により一般から応募された植物画作品を展示します。入園料が必要です。

### 「さつき展」

6月3日(金)～6月5日(日)

地元愛好会の「寿さつき会」の作品を展示します。入園料が必要です。

6月10日(金)～6月12日(日)

「富山阜月会」の作品を展示します。入園料が必要です。

### 「私の植物写真展」

6月6日(月)～6月22日(水)

植物写真教室の作品と一般から公募した作品を展示します。入園料が必要です。

### 写真展「立山連峰高山を彩る花々」

6月24日(金)～7月13日(水)

写真家高橋敬市氏の高山植物の写真を展示します。

入園料が必要です。

## ■講座・講習会

### ★観察会「サトザクラの魅力」

◎要申込

4月24日(日) 13:30～15:30

場所/園内

大原隆明主任が園内のサクラの見分け方を解説します。

入園料が必要です。

### ★栽培講習会

「ランの植え替えと管理」

① 5月4日(水・祝)

② 5月5日(木・祝)

両日とも 13:30～15:30

場所/ドリアスホール

講師/富山県蘭協会会員

当日受付、入園料が必要です。

### ★植物写真教室

「やさしい花の撮り方」◆要申込

5月15日(日) 13:00～16:00

講師/富山県写真家協会会員

場所/研修室、園内

参加費/無料

### 植物画講習会

「はじめての植物画」◆要申込

① 5月21日(土)

② 5月22日(日)

10:00～16:00

場所/研修室

講師/豊田路子(植物画家)

定員/25名(各日)

\*両日とも同じ内容です。

どちらか希望日をお申込み下さい。

### ★県民植物学講座「身近な植物に親しむ」

◎要申込

① 6月26日(日) 13:30～15:30

「写真でみる高山植物」

講師/高橋敬市(写真家)

場所/研修室

参加費/無料

## ■ドリアスコンサート

① 4月上中旬 14:00～15:00

(サクラの無料開園時の1日)

演奏/TOYAMA グラン・ソレイユ

場所/フローラルステージ

② 4月17日(日) 14:00～15:00

演奏/野崎弘通(ヴァイオリン)

場所/サンライトホール

入園料が必要です。

## ■特別開園

### 無料開園「ソメイヨシノ観賞」

ソメイヨシノの満開に合わせて、4日間(富山気象台が開花宣言をしてから6日目からの4日間)の無料開園を行います。開園時間については植物園までお問合せ下さい。

## ■月例行事

### 緑のコンサート

第1土曜日 14:00～15:00

集合場所/植物園内

参加費/入園料が必要

滝沢卓氏のシンセサイザー演奏です。

### 日曜植物案内

第1日曜日 13:30～14:30

集合場所/サンライトホール

参加費/入園料が必要

植物園ボランティアが見頃の植物など園内を案内します。

◎要申込 事前の申込が必要です。前日までに「電話」でお申込みください。

◆要申込 事前の申込が必要です。申込は1ヶ月前から往復はがき・FAX・メール(botanic@bgty.m.org)で受け付けます。

★印はボランティア養成講座です

## 友の会会員募集中!

■特典 会員証を示しサインするだけで入園できます。/会報や植物園だよりが送られてきます。/多彩な友の会の行事に参加できます。/印刷物を割引で購入できます。

■会費 年額3,000円。5月以降、新規に加入される方は初年度会費の割引を受けられます。

■入会方法 植物園の入園窓口で随時受け付けています。

## 富山県中央植物園 入園案内

開園時間 9:00～17:00(入園は16:30まで)  
(11月～1月は9:00～16:30、入園は16:00まで)  
休園日 毎週木曜日(4月中と祝日の場合は開園)、年末年始(12月28日～1月4日)

入園料 大人(一般および大学生) 600円  
団体料金(20名以上) 480円  
高校生以下無料  
冬季入園料(12月～2月)  
大人(一般および大学生) 400円  
団体料金(20名以上) 320円  
高校生以下無料

交通案内 JR富山駅から、富山地鉄バス「ファボーレ経由菟の島循環」または「ファボーレ経由遠星行き(休日のみ)」に乗り「中央植物園口」停留所下車、徒歩約12分/富山市中心部より車で約15分/北陸自動車道富山インターより車で約15分/JR遠星駅より車で約8分